

海外展開のチャンス(国連ハビタットからの依頼)



- 2012.11/29

福岡県より推薦をいただき、国際連合人間居住計画(ハビタット)主催の「アジアの都市連携による環境技術専門家会議」に2012.11/29出席し、「中小企業でもできる持続可能な住宅環境開発」をプレゼンの機会をいただく。



渡航期間(2014.6/29~7/5)
アタプー県プーヴォン地区
①タウム村②プーサイ村

UN HABITAT
FOR A BETTER URBAN FUTURE

United Nations Human Settlements Program.
Regional Office for Asia and the Pacific - Fukuoka
1-1-1 Tenjin, Chuo-ku, Fukuoka 810-0001 JAPAN
Tel: +81-92-724-7121, Fax: +81-92-724-7124
habitat.fukuoka@habitat.org; www.fukuoka.unhabitat.org

2014年2月吉日

株式会社大健
代表取締役社長
松尾 憲親 様

国際連合人間居住計画 (ハビタット)
福岡本部 (アジア太平洋担当)



国連ハビタットによる「いのちの水事業 (ラオス)」へ
技術ご協力をお願い

記

平素より国連ハビタットの活動につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国連ハビタット福岡本部では、アジア太平洋地域における持続可能な都市・地域の発展のための様々な環境関連事業を実施しております。なかでも、「いのちの水 ~Water for Life Campaign」では、地元九州の企業や自治体の有する優れた技術やノウハウから学び、同地域の安定した水の供給や安全な水の処理などの普及に努めてまいりたいと考えております。

第2期となる2014年事業では、ラオスの山村集落における飲用・生活用水の安定供給に寄与するため、現地自治体や地元住民の協力の下、雨水利用設備の設置を検討いたしております。つきましては、貴社開発による雨水地下タンク「ためとっと」(福岡県糸島市に設置)の工法を採用し、設置に際して現地での技術指導および技術供与を賜りたく、お願い申し上げます。

司事業の実施により、ラオスの山岳部に多く点在する分散集落の特に乾季における安定した水供給に貢献し、併せて住民の啓発や水と衛生環境に関する知識普及に寄与するものと期待しております。何卒ご指導・ご協力賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

採用の決め手

- ①安価な工事費
- ②短期間の工事
- ③現地で入手可能な材料
- ④特別な施工能力は必要なく、
現地人で対応可能
- ⑤施工後の管理が容易

ラオスでの「いのちの水事業」(2014.6/29～7/5)

- (1) 設置場所: アタプー県プーヴォン地区
① タウム村(小学校) ② プーサイ村(小中学校)

- (3) 設置目的: 飲料
(4) 給水対象人数
① タウム村(400人) ② プーサイ村(200人)



設置場所(プーサイ村小中学校)

(1) 掘削

計画深約4mだったが、
約2mで、岩盤・地下
水が発生した。



(2) 遮水シート①

遮水シートはビニールテープでの接着となった。



(3) 碎石投入①



(4) 取水管設置



(3) 碎石投入②



碎石投入が完了した状態



(5) 埋め戻し



埋め戻しが完了した状態①



埋め戻しが完了した状態②



(6) 配管と取水ポンプ設置



(7) 手押しポンプ設置(完成)



毎日日が暮れるギリギリまで作業を行ってくれました。





『NS5ちゃん』で、放送していただきました(2014年7月24日)

3



ビジネスチャンスとしての雨水利用の背景

安全な水を利用できない人
7億5千万人

衛生施設を利用できない人
(家にトイレのない人)
25億人

世界の水市場規模

2012年
60兆円



2025年
110兆円
(うちアジア市場
30兆円)

水にお金を払う習慣が
ない人々が対象

ローコスト×ローテクノロジー
×産学官金連携

文中の数値はユニセフ・吉村和就氏参照

2014年11月インドネシア
ペカロンガン市長(中央右)と
の懇談

ぜひ「ためとっと」を導入し、
インドネシア国内に
普及させたい



ご清聴をいただき、
ありがとうございます。

 株式会社 大建